

保存し伝える

1 歴史・文化の再発見と伝承

区内に住む人々の歴史や経験そのものが、区の貴重な財産です。それらの人やまちの記憶を大切に、次代に伝えていく活動を広げることで、区民がまちや伝承してきた生活の魅力を再発見し、まちに愛着を感じ、こころ豊かな生活を送ることにつなげていきます。

プロジェクト ひと・まちの再発見

- ▶ 街並み等の記録写真の活用
- ▶ 千代田の観光写真コンクール



千代田の観光写真コンクール

2 ちよだの文化資産の継承・発展

歴史的な建物や街並みなどを含めて、有形・無形の文化財を区の貴重な財産として保存するとともに、文化財に親しめる機会を作るなどその活用を促進することで、千代田の文化遺産を多くの人々に紹介します。



遺跡発掘調査

重点プロジェクト「知恵のある暮らしの伝承」

江戸時代は、日本文化が大きく花開き、生活においても日本独自の洗練された美意識や生活様式が形成されました。

江戸時代の生活文化には、雨の日は狭い裏路地などでは互いの傘を外側に傾け、濡れないようにすれ違うなどの他人を思いやる習慣や、環境にやさしい循環型社会の知恵など、学ぶべきものが多数含まれています。

日本人の伝統的な食文化「和食」が平成25年にユネスコの無形文化遺産に登録されました。食文化には、自然の美しさや四季の移ろいを料理に反映し、地域でとれる素材を大切に、素材の味わいを活かす調理方法や道具を発達させるなど、日本人の生活に対する美意識、知恵が凝縮されています。

このような日本独自の生活の知恵は、普段意識される機会が少ないですが、その背景には日本人の生き方や哲学があり、日本の文化として伝承していくことが重要です。これらの生活の知恵の意味を再確認し、次世代に知恵をつないでいきます。

▶ ちよだ江戸しぐさの伝承

- 自然や環境の大切さを意識したり、他人を思いやる美しい行動哲学や生活の知恵を学習する講座や体験イベントを開催
- 高齢者が昔遊びを教える取組みなどを通じて、子どもたちへ伝える

▶ 食文化の伝承

- 日本人の健康的で、自然と共生した食文化を区民が再認識するとともに、昔の料理法と現代が織りなす「伝統の味」の再現
- 日本食に関する講座やイベント開催、国内外への情報発信を支援



そばうち体験

プロジェクト ちよだ文化遺産の活用

- ▶ 文化ミュージアム(日比谷図書館)
- ▶ 文化遺産を活用した観光事業の推進
- ▶ 文化財の保存・活用

プロジェクト 歴史的な景観の保存・継承

- ▶ 景観まちづくり重要物件の指定
- ▶ 国史跡「江戸城外堀跡」の整備・活用



文化ミュージアム
(日比谷図書館)

プロジェクト さくらプロジェクトの推進

- ▶ さくらまつり
- ▶ 区の花さくら再生事業



さくらまつり



創る

3 文化芸術が身近に親しめるまちづくり

千代田区には、博物館や美術館、劇場、音楽ホールなど多くの文化芸術施設や専門学校、大学等の教育機関が集積しています。また、多くの企業が立地しており、メセナ活動に取組む企業による、多くの文化芸術活動もみられます。

区内の各地域には、神保町周辺の古書店街や秋葉原のポップカルチャー拠点など、文化芸術とかかわりのある、特色あるまちが形成されています。

区民も来街者もまちを歩けば、音楽が聞こえてきたり、芸術作品が視界に入ってきたりといった、自然に文化芸術と触れられるまちを目指して、千代田区は、区民が文化芸術を鑑賞しやすい環境づくりを行います。



アーツ千代田 3331
千代田区の文化芸術拠点として、様々な事業を実施します

プロジェクト 街まるごとミュージアムの推進

- ▶ ちよだアートスクエア事業
- ▶ 区有施設や公開空地を利用したアートのある空間の創出
- ▶ まちかどアートの推進
- ▶ 昼休みコンサートの推進
- ▶ ポップカルチャーによる地域の活性化



まちかどアート



文化芸術の秋フェスティバル



アーティスト・イン・レジデンス
区内外のアーティストに一定期間千代田区内に滞在してもらい、芸術を通して区民との交流を推進します

プロジェクト 文化芸術イベントタウンの推進

- ▶ 民間との連携による国際的文化芸術イベント
- ▶ 文化芸術の秋フェスティバル
- ▶ ちよだシーズンコンサート

プロジェクト 豊かな文化芸術に触れ・学ぶ機会の充実

- ▶ 文化芸術鑑賞事業
- ▶ アーティスト・イン・レジデンス

4 国内外への情報発信と交流

千代田区から国内外に向けて、伝統文化から現代文化まで、多様な文化芸術について積極的かつ効果的に情報発信するとともに、国内外との文化交流を進めていきます。

プロジェクト 文化的交流・連携の促進

- ▶ 区内の大学、専修学校・各種学校との連携協力(千代田学)
- ▶ 地域が主体的に取り組むイベント支援
- ▶ 国際交流イベント
- ▶ 地方との連携の推進
- ▶ 千代田区ミュージアム連絡会における交流・連携の推進



区内の大学、専修学校・
各種学校との連携協力
(千代田学)

重点プロジェクト「ちよだの魅力発信」

千代田区のまちや文化芸術の魅力を再確認し、より効果的な方法で、国内外に向けて情報を発信していきます。ツイッターやフェイスブック等のSNS、ウェブサイトやスマートフォン等の新しい情報環境に対応し、グローバルなネットワークを有する情報通信サービスの民間企業も活用しながら、利用者のニーズに対応した情報発信を進めていきます。

また、千代田区の文化資産の情報発信の一環として、千代田区の文化資産を活用したMICEの誘致に向けたPR活動を推進します。

▶ 文化資源の見える化の推進

- 文化財標識類やガイドマップのデザインや表記の統一化、多言語対応 等

▶ 伝統文化の発信

- 劇場や人間国宝(重要無形文化財保持者)と連携した日本の伝統芸能の情報発信
- 日本の住まいや建物、日用品に広く取り入れられている和紙のある生活や工芸に関わる日本の伝統文化の情報発信 等

▶ 外国人等の観光客への情報発信の充実

- 外国人等の観光客向けのガイドマップ・ホームページ等の充実
- 多言語表記やICT技術の活用などによる地域の観光資源等の効果的情報発信
- ムスリム対応などに配慮した情報提供 等

▶ シティプロモーションの推進

- 区民とともに千代田区の魅力を調査発掘、創造、磨き上げに取り組む
- 効果的に発信していくシティプロモーション手法の検討、公募により魅力・方策の決定・推進 等

▶ MICEの誘致に向けたユニークベニューの利用促進PR

- 美術館や博物館、歴史的建造物などの区内の魅力的な空間や建物を、国内外の会議やレセプションの会場として活用していくためのPR活動 等

人間国宝の会



育てる

5 次世代を担う子ども・若者の創造力育成



親子体験教室「お正月飾りを作ろう」

千代田区に豊富にある文化施設等を活用して、上質の芸術作品に触れたり、プロのアーティストと交流したりする機会を増やし、子どもを情操豊かに育てられるまちを実現します。また、芸術を観る人、聴く人への支援を拡充し、日常的に文化芸術に触れられるきっかけを作り、次代の文化芸術の担い手や鑑賞者を育成します。

プロジェクト 文化・芸術の体験・学習機会の充実

- ▶ アーティスト・イン・スクール
- ▶ 伝統文化を理解する教育

プロジェクト 豊かな感性・創造力の涵養

- ▶ 国語教育・読書活動の推進
- ▶ 子どもの環境教育の推進

6 文化芸術を創出する人材の発掘と育成

若い芸術家や文化に関わる人材など、未来の文化芸術を担う人材の育成を図っていきます。文化芸術に関わる活動の場の整備や、育成プログラムの実施、才能ある人材の発掘と発表の場の提供など、文化芸術の創出を担う人材の活動と育成を多様な面から支援していきます。

また、千代田区の文化芸術の拠点施設であるちよだアートスクエア(アーツ千代田3331)等を活用して、芸術家や芸術を学ぶ学生などの創作者と、地域の人々が文化芸術を通じて交流できる機会づくりを進め、地域に根ざした、自主的で独創的な文化芸術活動を推進します。

プロジェクト 文化・芸術を創出する人材の発掘と育成

- ▶ ちよだアートスクエア事業
- ▶ 障害者アート支援事業
- ▶ ちよだ文学賞



第9回ちよだ文学賞・
ちよだジュニア文学賞授賞式

障害者アート支援事業

7 文化芸術を支える人材の育成

重点プロジェクト「文化芸術を支える人材の育成」

文化芸術を誰もが身近に触れ、体験できるための環境を構築するためには、芸術家等の創り手や作品と、受け手である鑑賞者をつなぐ人材や文化施設の運営者、文化芸術に関する事業を企画する人材等、文化芸術活動を支える多様な人材が必要です。文化芸術活動に積極的に参加する人材の育成やその活動環境の整備を推進します。

▶ (仮称)生涯学習大学

- (仮称)生涯学習大学における文化芸術を学ぶ講座開催
- 文化芸術活動や地域交流の活動を支える人材の養成、また文化芸術に関わる活動にコーディネーターやボランティアとして派遣する仕組みづくり 等

▶ ボランティアの養成

- 千代田区へ国内外から集まる人々へ対応するため、さまざまな分野で、ボランティアの養成
- 民間のボランティア団体との連携を図り、来街者を受け入れる環境の充実 等